



2020年9月30日

各 位

会社名 サムティ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 小川 靖展
 (東証第一部・コード3244)
 問合せ先 執行役員 経営管理本部長 平山 好一
 電話番号 03-5224-3139

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年7月15日に公表しました2020年11月期通期（2019年12月1日～2020年11月30日）の業績予想を以下の通り、修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2020年11月期通期連結業績予想数値の修正（2019年12月1日～2020年11月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 88,000 ～105,000	百万円 14,600 ～16,900	百万円 12,200 ～14,600	百万円 8,500 ～10,100	円 銭 209.17 ～248.54
今回発表予想（B）	95,500 ～105,000	15,300 ～16,900	13,100 ～14,600	9,100 ～10,100	223.93 ～248.54
増減額（B－A）	7,500 ～0	700 ～0	900 ～0	600 ～0	
増減率（%）	8.5 ～0.0	4.8 ～0.0	7.4 ～0.0	7.1 ～0.0	
（ご参考）前期実績 2019年11月期	85,552	15,395	13,193	9,740	247.11

2. 修正の理由

当第3四半期連結累計期間（2019年12月1日～2020年8月31日）においては、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、先行き不透明な状況となりました。足下では、経済活動が再開されつつありますが、第二波、第三波の到来に予断を許さない状況であります。

2020年7月15日に発表した「業績予想の修正に関するお知らせ」につきましては、現在の外部環境を鑑み、ホテルREIT設立およびホテル物件の売却時期を翌期以降へ見直し、賃貸マンション及びオフィスビルを中心に売却予定物件の入替を行いました。

第4四半期連結累計期間における不動産業界は、稼働率や賃料水準ともに堅調であり、物件売買価格、賃貸状況ともに、順調に推移しております。また当社グループの主な取引形態であるB to B（企業間取引）の物件売買については、新型コロナウイルス感染症の影響は限定的であり、金融システムの安定に加え、世界的な低金利を背景に堅調に推移しております。開発用地の仕入価格についても、下落傾向にはなく、価格調整の影響は見受けられません。このような状況及び第4四半期連結累計期間の賃貸マンション、オフィスビルの売買契約見通しを踏まえ、下限の引き上げをいたしました。第4四半期連結会計期間においては、賃貸マンション及びオフィスビルを41物件、約445億円（うち、17物件、約300億円については、売買契約締結済み）を売却見込みであります。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響を精緻に予測することは依然として困難であることから、複数のシナリオを想定し、引き続きレンジ形式による業績予想数値といたします。

※上記の予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上